令和７年９月２２日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－５

令和６年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【陶町明日に向って　街づくり推進協議会】

●実績の概要

事業数	４事業
事業費総額 （決算時）	１，３０９，５６４円
交付金決定額 （うち加算額）	１，０４１，０００円 （０円）
交付金決算額	１，０４１，０００円
交付金返還額	０円

●添付資料

・実績報告書※各事業の実績書の前に当初の計画書を添付　Ｐ１　～Ｐ１７
・事後評価調書　Ｐ１８～Ｐ２１
・参考写真
（令和６年度夢づくり地域交付金事業の様子）　Ｐ２２～Ｐ２３

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和　７年４月２４日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市陶町猿爪４０５番地の１
名称：陶町明日に向って街づくり推進協議会
代表者氏名：会長　伊藤　弘典　　㊞

夢づくり地域交付金実績報告書

令和６年４月３０日付瑞浪市指令第５４号の８で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第１１条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

事　業　名
交流人口拡大事業
文化振興事業
環境美化事業
防災減災セーフティーネット事業
（　　）基金積立事業

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）
６．備品購入、業者選定等の選定委員会等の会議録（ステップアップ事業）

注１）不要な文字は抹消すること。
注２）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

令和６年度　事業計画書

交流人口拡大事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

陶町の人口が、令和６年３月１日現在、約２，９００人弱となりました。毎年１００人ほど減少し、歯止めがかからないのが現状です。地元スタッフも高齢化が進んでいる中、令和６年度より新しい若い世代のスタッフが加わることになりました。若い世代の意見も取り入れながら、行事の選択を考え、長く続けられる行事と、地域性に富んだ行事に特化する時期に来たと考えています。町民の意向を大切にしながら魅力ある陶町にしたく事業を開催します。

☆活動事業

すえっこ活動　→　町内・他地区のまつり・イベント出動

陶子連追跡ハイク、どんぐり夏祭り、各地区祇園祭夏まつり、陶与左衛門窯祭り

ふれあい広場、どんど焼き

陶町観光Map作成準備

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

陶子連追跡ハイク：80人　陶与左衛門窯祭り：500人　どんど焼き：100人

４　事業に要する経費（総事業費）

598,000　円

５　交付金申請額

440,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

交流人口拡大事業

２　活動報告（活動内容等）

①　ホームページの管理
②　Map作成
③　陶与左衛門窯焼成等
④　どんど焼きお手伝い
⑤　ふれあい広場お手伝い
⑥　アプリケーションSUEの発行
⑦　すえっこ活動
　　イベント参加及び町内行事参加

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

陶与左衛門窯焼成：510人
どんど焼き：100人
ふれあい広場：250人
Map作成の案内看板設置

４　事業に要した経費（総事業費）

549,818　円

５　夢づくり地域交付金充当額

440,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
通年	ホームページの管理	通信費等	33,239
	すえっこくん活動	手数料等 消耗品費 旅費	5,887
	すえっこ活動用テント等購入	備品費	28,600
4月	イベント出店用腸内検査	手数料等	5,550
５月	陶子連追跡ハイク		
６月	広報紙発行（１号）		4,763
７月	水上祇園祭	光熱水費	0
	大川祇園祭	光熱水費	13,641
８月	陶与左衛門窯焼成（松の木薪代）	光熱水費	120,000
	猿爪区夏まつり	光熱水費	19,849
９月	陶与左衛門窯焼成チラシ印刷	印刷費	63,800
	陶与左衛門焼成等参加		
１０月	陶町文化祭	光熱水費	9,000
	広報紙発行（2号）	印刷費	5,158
１１月	ふれあい広場		
１２月			
１月	どんど焼き 餅焼き材料	賄材料費	23,323
２月			
３月	アプリケーションSUE発行	印刷費	99,000
	イベント用焼き台	消耗品費	29,920
	Ｍａｐ作成のため　草刈り機刃代	消耗品費	11,088
	陶町観光Map作成（印刷・デザイン料含）	備品費	77,000
合計			549,818

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度予算額	本年度実績額	備考
夢づくり地域交付金	440,000	440,000	
自主財源	158,000	109,818	
その他（　　）			
合　　計	598,000	549,818	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度予算額	本年度実績額	備考
経費区分	活動の内容				
すえっこ活動	イベント参加等	旅費	50,000	5,887	
		手数料等			
		消耗品費			
	すえっこグッズ開発試作	備品費	30,000	28,600	
小計			80,000	34,487	
イベント開催時協力費	腸内検査費用	手数料等	8,000	5,550	
	各区夏まつり・祇園祭	光熱水費	45,000	33,490	
	陶町文化祭	光熱水費	15,000	9,000	
	どんぐり夏祭り・ふれあい広場			0	
	イベント用焼き台	消耗品費	0	29,920	
	どんど焼き	消耗品費	20,000	23,323	
小計			88,000	101,283	
広報啓発費	ホームページ管理費他	通信費等	40,000	33,239	
	広報紙発行	印刷費	124,000	108,921	
小計			164,000	142,160	
陶与左衛門窯祭り	ポスター、チラシ	印刷費	60,000	63,800	焼成用ポスター
	新聞折込料	手数料等	6,000	0	
	焼成用松の木薪代	光熱水費	120,000	120,000	
小計			186,000	183,800	
陶町観光Ｍａｐ作成		光熱水費	80,000	0	
		備品費		0	
		食料費		0	
	整備作業費	消耗品費		11,088	
	印刷代・デザイン代	委託料		77,000	
		印刷費		0	
小計			80,000	88,088	
合　　計			598,000	549,818	

様式第２号（第６条関係）

令和６年度　事業計画書

１　事業名

文化振興事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

・「陶町の中馬街道」（ミニ講演会）　総会時
平成26年より、陶町内の中馬街道を調査し、整備・案内陶板を設置する活動を行ってきた。
ここ数年陶小学校の6年生の児童と一緒に中馬街道を巡ってきた活動も併せて、広く町民の皆さんにも中馬街道を知ってもらえるよう、中馬街道に関する20分程度のミニ講演会を開催したい。（開催時には陶町Map（仮称）を配布する可能性あり）

・「陶町Map作成」「中馬街道整備事業」
陶町にある観光資源を町外の方に紹介するため、また、町民にも陶町の魅力を発信してもらえるようなきっかけとなるような「陶町Map（仮称）」を作成する。掲載内容は、主となる名所、施設、名店などの紹介や従来から整備を行ってきた中馬街道など、陶の魅力箇所。併せて、中馬街道、石仏他、名所近郊の整備も随時行う。

・「あ・うんコンサート」
市街地から離れているため、町内ではプロのパフォーマンスや演芸を生で目にする機会が少ない。若者から高齢者が楽しめるような芸術的な催し物を開催し、文化芸術に触れる機会を設けている。目の前で生の演奏を聴き、演者と同じ空間で芸術を楽しんでもらいたい。
継続して演奏会等を開催により、地域住民の気持ちを元気にし地域文化として恒例化することを目的とす

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・あ・うんコンサート…入場者60名

４　事業に要する経費（総事業費）

410,000 円

５　交付金申請額

340,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

文化振興事業

２　活動報告（活動内容等）

・街づくり総会時ミニ講演会「陶町の中馬街道」(4月)…中馬街道をテーマとしたミニ講演会を開催し、町民の方にも中馬街道の概要や魅力を紹介。
・うさぎ岩からてんぐ岩ルート整備
・陶小児童との中馬街道探索(11月)…陶小児童6年生の皆さんと一緒に陶町内の中馬街道を巡り、陶の歴史や文化を知ってもらう機会となった。
・陶町あ・うんコンサート(12月)…海洋ゴミ楽器集団『ゴミンゾク』に出演依頼。海洋ゴミから作られた楽器の演奏とは思えないほど素晴らしく、演奏だけではなく、どんなゴミから楽器ができるかなどの説明もあった。コンサート後には出演者の皆さんと話をしながら実際に楽器に触らせてもらうことができ、来場した皆さんに楽しんでもらえた。
・陶町観光Map作製(3月完成)…企画広報部会と共同事業。陶町内の飲食店、体験型店舗、名所・史跡を掲載。5年度に作製した「うさぎ岩～てんぐ岩ルートマップ」も確認できるようにQRコードを掲載した。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

・街づくり総会時ミニ講演会「陶町の中馬街道」(4月)…約60人
・うさぎ岩からてんぐ岩ルート整備企画広報と共同(5月)…各部会員計13人
・陶小児童との中馬街道探索(11月)…11人(児童7名、教員1名、街づくり関係者…3名)
・陶町あ・うんコンサート(12月)…入場者61人(大人51人、小人6人、未就学児…4人)
・陶町観光Map(3月)…2,000部作製(仕様:A2ハッ折してA5サイズ両面カラー)

４　事業に要した経費（総事業費）

408,250　円

５　夢づくり地域交付金充当額

340,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月	総会時　ミニ講演会「陶町の中馬街道」		
	・資料印刷代	印刷費	6,000
５月	中馬街道・石仏　名所等の整備		
	・草刈り用　燃料	光熱水費	1,050
	・整備協力者用飲料	食糧費	1,503
６月			
７月			
８月			
９月			
１０月	陶町　あ・うんコンサート		
	・チラシ、ポスター印刷代	印刷費	47,850
１１月	中馬街道　陶小児童との探索		
	・配布資料　印刷代	印刷費	2,600
	陶町　あ・うんコンサート		
	・入場券印刷代	印刷費	780
	・チラシ新聞折込料	手数料等	10,032
	・出演者控室用消耗品	消耗品費	308
１２月	陶町　あ・うんコンサート		
	・出演料	報償費	249,920
	・出演料　振込手数料	手数料等	880
	・出演者用ケータリング	食糧費	6,439
	・駐車場係員帽子クリーニング代	委託料	880
１月			
２月			
３月	陶町　観光Map作製		
	・印刷代	印刷費	77,000
	・Map配布用　封筒	消耗品費	599
	・Map掲載　うさぎ岩危険箇所立入禁止用チェーン	消耗品費	2,409
合計			408,250

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	340,000	340,000	
自主財源	10,000	13,250	
その他（　あ・うんコンサート　）	60,000	55,000	
合　　計	410,000	408,250	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
「陶町の中馬街道」 （ミニ講演会）	資料印刷代	印刷費	6,000	6,000	
			6,000	**6,000**	
中馬街道・石仏 名所等の整備	草刈り用　燃料	光熱水費	2,000	1,050	
	整備協力者用飲料	食糧費	1,000	1,503	
	掃除用品・整備消耗品	消耗品費	1,000		
		小計	**4,000**	**2,553**	
中馬街道 陶小児童との探索	配布資料　印刷代	印刷費	4,000	2,600	
		小計	**4,000**	**2,600**	
陶町観光 Map作製	印刷代（デザイン料含む）	委託料	80,000	77,000	
	掲載店舗確認　郵送代	通信費等	10,000		
	Map配布用封筒	消耗品費		599	
	うさぎ岩危険箇所立入禁止用チェーン	消耗品費		2,409	
		小計	**90,000**	**80,008**	
陶町あ・うん コンサート	出演料	報償費	250,000	249,920	
	出演者用　ケータリング	食糧費	8,000	6,439	
	入場券　印刷代	印刷費	2,000	780	
	チラシ、ポスター印刷代	印刷費	37,000	47,850	
	出演料　振込手数料	手数料等	1,000	880	
	チラシ新聞折込料	手数料等	8,000	10,032	
	出演者控室用消耗品	消耗品費		308	
	駐車場係員帽子クリーニング代	委託料		880	
			306,000	**317,089**	
合　　計			410,000	408,250	

様式第２号（第６条関係）

令和６年度　事業計画書

１　事業名

環境美化事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

生活環境部会が中心となって、町内の皆さんと一緒に種をまき、ポット移植して咲かせた花(マリーゴールド、ビオラ他)を、陶町内の公共施設、長寿会、交通安全協会に配布。それぞれで大切に育てていただいた花で町内を飾り、美化の啓発につなげることを目的とした活動を行います。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

種まき、ポット移植、配布作業参加者：１５０人

陶町内の公共施設、長寿会、交通安全協会と協力し、町内に花を植えることにより、町内の皆さんの心の潤い、環境美化の意識向上につながる活動を行います。

４　事業に要する経費（総事業費）

230,000　円

５　交付金申請額

160,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

環境美化事業

２　活動報告（活動内容等）

夏花、冬花の苗の栽培及び配布
【配布先】
陶小学校、陶幼児園、陶宅老所いちにのさん、陶児童館、消防署陶分署、どんぐり工房
交通安全協会陶分会女性部会、東町２丁目町内会、水上第２長寿クラブ、大川葉桜会
こま犬の里ふれあい協議会、陶与左衛門窯、サニーヒルズみずなみ、陶公民館ほか
町民希望者に、陶コミにて配布

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

夏花、冬花の苗の栽培及び配布
　約150人参加、15団体と町民希望者約300人に配布
配布数
　夏花　マリーゴールド　1,308本、ベゴニア　2,172本、計3,480本
　冬花　ビオラ　2,832本

４　事業に要した経費（総事業費）

222,387　円

５　夢づくり地域交付金充当額

160,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月	夏花種まき		
５月	第1回部会会議 夏花ポット移植	食料費 消耗品費	4,950 36,850
６月	夏花配布 ハウス周辺草刈り		
７月	ハウス周辺草刈り		
８月	ハウス周辺草刈り ビニールハウス修繕	消耗品費	77,000
９月	冬花ポット移植 ハウス周辺草刈り	食料費 消耗品費 光熱水費	2,100 58,240 692
１０月	ハウス周辺草刈り	光熱水費	8,013
１１月	冬花配布		
１２月	培土代	消耗品費	21,672
１月	ビニールハウス修繕	消耗品費	12,870
２月			
３月			
合計			222,387

８収支実績

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	160,000	160,000	
自主財源	70,000	62,387	
その他（　　）			
合　　計	230,000	222,387	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
夏・冬花の苗の栽培及び及び配布	花の種、苗	消耗品費	80,000	83,050	
	培土	消耗品費	60,000	33,712	
	ハウス内外修繕材他	消耗品費	80,000	89,870	
	草刈り、散水ポンプ燃料代	光熱水費	4,000	8,705	
	作業時飲み物代	食料費	6,000	7,050	
小計			230,000	222,387	
合　　計			230,000	222,387	

様式第２号（第６条関係）

令和６年度　　事業計画書

１　事業名

防災減災セーフティーネット事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

近年、各地で多発する地震や集中豪雨、大規模な火災では自力での避難が難しく、高齢者や体の不自由な方への被害が集中している。陶町も年々高齢化が進んでいるため、安心、安全に暮らせるために、減災事前準備（家族や近隣との連絡手段の確保・避難先・備蓄品など）
生存のための技術獲得（AED講習・パック久キング・土嚢作成など）
の向上につなげる。

◎小学生を対象に防災・減災教室の実施。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

☆防災・減災ステップアップ教室の開催・・・地区の要望に合わせた内容で実施
（参加見込人数　１教室：３０人）

●自主防災組織の避難訓練
●ＧＩＳ（ｅコミマップ）を活用した防災情報発信とデータ更新
●初期消火訓練（器具の取り扱い→ホース延長・放水体験訓練）
●防災備品の点検と使用方法などの勉強会

４　事業に要する経費（総事業費）

141,000　円

５　交付金申請額

101,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

防災減災セーフティーネット事業

２　活動報告（活動内容等）

例年行っている小学生を対象とした防災教室を令和６年度も同様に開催したほか、陶町民の皆様に向けて、土のう作り訓練やＡＥＤと心臓マッサージ講習、パッククッキングの体験会を開催しました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

【６月１４日】土のう作り訓練：大川希望ヶ丘集会所防災倉庫…参加人数３０人

【９月３日】防災教室・４７災害経験談講話：陶小学校…参加人数２１人うち４年生児童１１人

【９月１９日】防災教室・避難について：陶公民館体育室…参加人数２１人うち４年生児童１１人

【１１月２９日】AEDと心臓マッサージ講習及びパッククッキング体験会：陶公民館…参加人数２５人

４　事業に要した経費（総事業費）

129,109　円

５　夢づくり地域交付金充当額

101,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
通年	減災啓発活動（町内独居高齢者） GIS防災情報マップ管理と活用会議	消耗品費	0
４月			
５月	レスキューストックヤードRSY年会費	手数料等	10,203
６月	防災・減災ステップアップ教室 （土のう袋作り訓練）	消耗品費 印刷費	26,502 0
７月			
８月			
９月	陶小学校防災教室	印刷費	6,800
１０月			
１１月	防災・減災ステップアップ教室 （AED講習会・パッククッキング用）	印刷費 消耗品費	10,600 14,734
１２月			
１月			
２月	防災・減災ステップアップ教室 （食・防災グッズ購入）	消耗品費	60,270
３月			
合計			129,109

8　収支実績

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	101,000	101,000	
自主財源	40,000	28,109	
その他（　　）			
合　　計	141,000	129,109	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	執行額	備考
経費区分	活動の内容				
情報提供	レスキューストック ヤード年会費	手数料等	11,000	10,203	
小計			11,000	10,203	
防災教室	GIS防災情報 マップ管理	消耗品費	5,000	0	
小計			5,000	0	
防災訓練	自主防災組織 防災訓練 防災グッズ展示 消火栓封印シール	印刷費 消耗品費 消耗品費 消耗品費	10,000 100,000 0 10,000	10,600 41,236 60,270 0	
小計			120,000	112,106	
陶小学校 防災教室	防災教室資料	印刷費	5,000	6,800	
小計			5,000	6,800	
合　　計			141,000	129,109	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　陶　地区

事業番号　―

事業名　交流人口拡大　事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	・陶子連追跡ハイク:80人　・どんど焼き:100人　・陶一周駅伝:1500人 ・陶与左衛門窯まつり:800人　・ふれあい広場:250人　・すえっこ活動 ・観光Map作成準備	4
		実績値	・陶子連追跡ハイク:80人　・どんど焼き:80人　・陶一周駅伝:1200人 ・陶与左衛門窯まつり:510人　・ふれあい広場:300人 ・すえっこ活動　・観光Map作成	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解決	課題の内容	人口減少に対する対策 与左衛門窯焼成技術指導後継者の育成	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		4
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				22

今後の事業展開の方向性	1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止
意見・感想など	組織の硬直化を避ける為、若返りを望む。

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　陶　地区

事業番号　―

事業名　文化振興　事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	・総会時ミニ講演会「陶町の中馬街道」…50人 ・陶町あ・うんコンサート…60人 ・陶町観光Map作製…Map掲載店舗への掲載依頼、掲載箇所情報収集、原稿作製し完成 ・うさぎ岩～てんぐ岩ルート整備、中馬街道整備	4
		実績値	・総会時ミニ講演会「陶町の中馬街道」…約60人 ・陶町あ・うんコンサート…61人 ・陶町観光Map完成 ・うさぎ岩～てんぐ岩ルート整備実施、中馬街道史跡付近の草刈り実施	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解決	課題の内容	演芸・音楽鑑賞…交通の不便さもあり遠方に出掛けて芸術鑑賞をすることが困難な高齢者をはじめ、町内で鑑賞する機会を設けて町民の皆さんに楽しんでもらいたい。 陶町Map作製…町内にある観光資源等を掲載した陶町Mapを作製するため、掲載店舗依頼、掲載箇所情報収集、原稿を作製して完成させる。	4
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				25
今後の事業展開の方向性		1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		陶町観光Mapが完成した。5年度に作製したうさぎ岩～てんぐ岩登山ルートマップと共に、陶町の魅力を発信できる成果物となった。落語会とコンサートの隔年開催が町内住民をはじめ町外・市外の皆さんにも認識されるようになった。内容を吟味し、より多くの人に来場してもらえるように継続して開催していきたい。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　陶　地区

事業番号

事業名　環境美化　事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	種まき、ポット移植、配布作業参加者　150人	4
		実績値	種まき、ポット移植、配布作業参加者　約150人	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解決	課題の内容	多くの花を配布するために、ビニールハウスを修繕し、気候変動に適応し、苗の育成管理をする。	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				23
今後の事業展開の方向性		1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		今年度は町民の希望者にも配布することが出来、とても良かった。 苗やハウスの管理を怠らず、みなさんに楽しんでいただけるよう協力して頑張りたい。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　陶　地区

事業番号

事業名　防災減災セーフティーネット 事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		3
2	成果目標の達成度	成果目標	防災減災教室	4
		実績値	防災減災教室（100人）	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		3
4	地域の課題解決	課題の内容	防災自主組織の強化	2
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		3
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				18

今後の事業展開の方向性	1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止
意見・感想など	今後も大人から子どもまで参加できる防災訓練等を実施して、地域の防災組織がいざという時に実際に機能する組織を育てあげて行きたい。

環境美化事業





防災減災セーフティーネット事業





交流人口拡大事業





文化振興事業



